

海外派遣経験者フォロー調査

姉妹都市アメリカ オハイオ州 セントメリース市

集計結果報告書

淡路市国際交流審議会

淡路市役所 企画政策部 秘書広報課

平成 29 年 12 月



はじめに

このフォロー調査は、淡路市合併後10年以上が経過し、過去の派遣団にとって、派遣経験がその後の生活にどのように関わってきたかを調査したものです。姉妹都市アメリカ・オハイオ州セントメリーズ市との交流が30周年を迎えたことを機に、派遣の意味や目的等を再確認するとともに、市民の方々への活動目的の周知にもつながると考え実施しました。

ここに集計結果報告書を作成しました。今後の国際交流の発展にとってご参考になれば幸いです。

また、過去の記憶をたどり、多くの設問にご回答いただきました皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後とも当市における国際交流事業の推進について、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

淡路市国際交流審議会

淡路市役所秘書広報課

目次

調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査項目	1
4. 調査方法	1
5. 回収結果	1

調査結果

1. 【青少年派遣団員】	
問1～7. 回答者の属性	3
問8～13. 海外派遣を経験して	7
問14～16. ホームステイ体験及び派遣後の交流について	11
問17～20. 今後の国際交流に関するご意見等	14
2. 【青少年派遣団引率者】	
問1～5. 回答者の属性	17
問6～11. 海外派遣を経験して	20
問12～14. ホームステイ体験及び派遣後の交流について	24
問15～17. 引率者として	26
問18～20. 今後の国際交流に関するご意見等	29
3. 【友好親善使節団員】	
問1～5. 回答者の属性	32
問6～11. 海外派遣を経験して	35
問12～17. 現地での体験及び派遣後の交流について	39
問18～20. 今後の国際交流に関するご意見等	42

参考資料	45
------	----

- 【青少年派遣団員】アンケート回答用紙
- 【青少年派遣団引率者】アンケート回答用紙
- 【友好親善使節団員】アンケート回答用紙

調査の概要

調査目的

本調査は、淡路市合併後10年以上が経過し、過去の派遣団にとって、派遣経験がその後の生活にどのように関わってきたかを調査しました。姉妹都市アメリカ・オハイオ州セントメリーズ市との交流が30周年を迎えたことを機に、派遣の意味や目的等を再確認するとともに、市民の方々への活動目的の周知のため実施しました。

調査対象

過去に姉妹都市アメリカ・オハイオ州セントメリーズ市に派遣された者

平成17年度～平成22年度青少年海外派遣団員 当時最年少の参加者が現時点で成人を迎えているかを基準とする。	45名
平成17年度～平成28年度青少年海外派遣団引率者	20名
姉妹都市提携25周年記念・30周年記念 友好親善使節団員	17名
調査対象 計	82名

調査項目

1. 回答者情報
2. 海外派遣を経験して
3. ホームステイ及び現地体験、派遣後の交流について
4. 引率者として【 青少年派遣団引率者のみ】
5. 今後の国際交流に関するご意見等

調査方法

【依頼文】【アンケート回答用紙】【返信用封筒】を同封し、対象者へ郵送。

住所変更している可能性もあるが、派遣当時の住所へ送付。

返信用封筒にて回収する。

実施期間 平成29年9月15日～10月31日

回収したものを集計し、小冊子としてまとめて報告する。

回収結果

対象	配布数	回答数	回答率
青少年派遣団員	(住所不明3名)42	17	40.5%
青少年派遣団員引率者	(重複1名)19	11	57.9%
友好親善使節団員	17	11	64.7%
全体	78	39	50.0%

調査結果

集計結果については、基本的に少数第二位を四捨五入し表示しているため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。また、この報告書に掲載してある設問ならびに選択肢は、アンケート本文の文意に留意しながら簡略化しています。

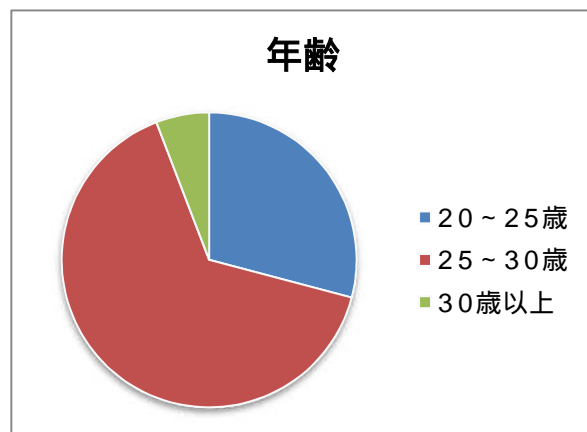
【青少年派遣団員】

回答者の属性

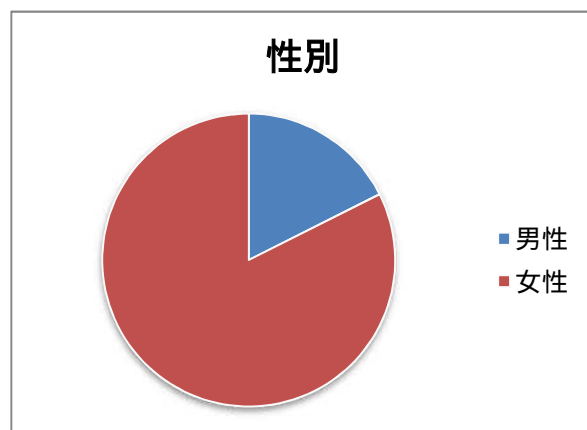
問 1 ~ 7

問1 . 回答者の年齢と性別

回答	件数	割合
20～25歳	5	29.4%
25～30歳	11	65.7%
30歳以上	1	5.9%
合計	17	100%

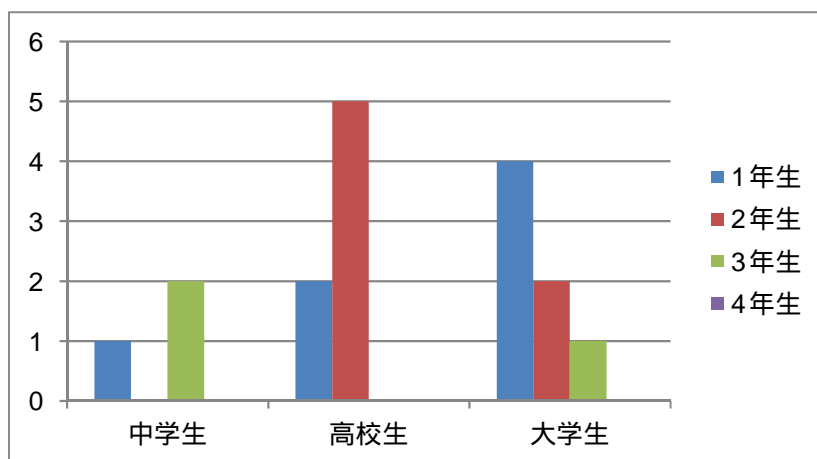
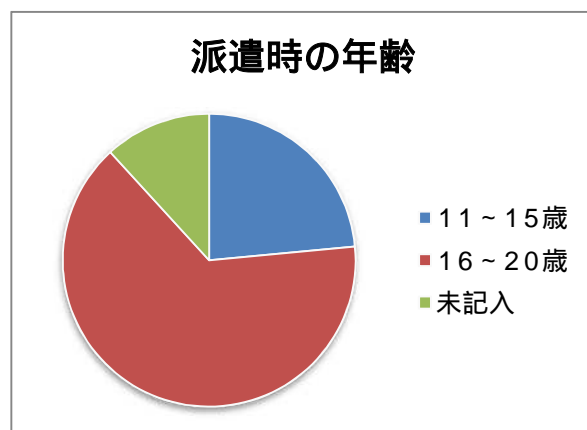


回答	件数	割合
男性	3	17.6%
女性	14	82.4%
合計	17	100%



問2 . 派遣時の年齢と学年

回答	件数	割合
11～15歳	4	23.5%
16～20歳	11	64.7%
未回答	2	11.8%
合計	17	100%



問3 . 派遣時の年齢及び学年での派遣は適切であったか

回答	件数	割合
はい	16	94.1%
いいえ	0	0%
どちらでもない	1	5.9%
合計	17	100%

問4 . 問3の回答理由

【異文化・語学に関する回答】

- ・ 外国語大学に進学したため、英語を話すことができ良い経験になった。
- ・ 英語力の向上につながった。
- ・ 英語の学習が始まって慣れてきた頃だったので、苦手意識が付く前に異文化に触れたことで、より英語に興味を持てた。
- ・ これまで学校で学んできた英語を、少しではあるが使うことができた。
- ・ 異文化に対する理解や英語の学習に、さらに興味、関心が持てた。
- ・ 実際、海外に行き、英語にふれたことで、いかに自分が普段使っていた英語が日本語英語だったのかがよくわかった。
- ・ 高校生の貴重な時間の中で、海外でのホームステイは、外国の実際の暮らしを知ることが出来る機会となり、大学生の時に海外留学をするきっかけとなった。
- ・ 英会話力、文化理解力の2点において吸収しやすい年齢だった。

【時間的余裕に関する回答】

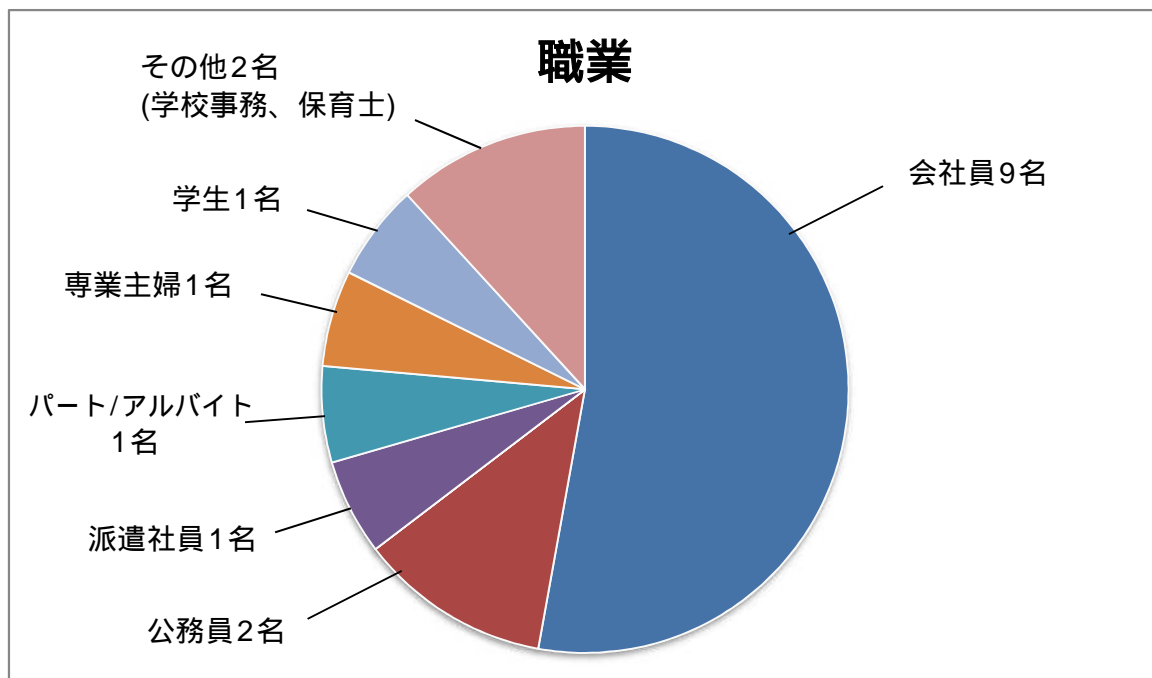
- ・ 年齢も程よく成長してから経験したことにより、その後の人生の中で十分に活かすことが出来た。
- ・ 大学の夏休みを有意義に使えた。
- ・ 若かったから変な緊張がなかった。
- ・ 若く時間があり、また、吸収力もある時期である。
- ・ 学校生活にも慣れて、受験にも時間があり、余裕をもって参加できた。
- ・ 大学生という時間がたくさんある期間に、有意義な時間を過ごせた。
- ・ 将来について考えるタイミングだったので、視野が広がって良かった。

【「どちらでもない」に関する回答】

- ・ 高校生の時よりも英語及び異文化の知識を身につけた状態での参加は、現地での生活を楽しむには良いと感じた一方、もう少し早い時期に体験できていたら、現地での生活(コミュニケーション等)は大変かもしれないが、体験後の進路(進学先)について、別の選択肢を増やすことができたかもしれない。

【その他】 未回答 1件

問5 . 現在の職業



問6 . 現在の居住地

回答	件数	割合
淡路市内	8	47.1%
兵庫県内 (伊丹市、神戸市、尼崎市)	4	23.5%
他府県 (大阪市)	2	11.8%
未回答	3	17.6%
合計	17	100%

問7 . いつかは淡路市に帰りたいと思っているか。その理由。(問6「淡路市外」の回答者のみ)

回答	件数	割合
はい	4	44.4%
いいえ	5	55.6%
合計	9	100%

【主な理由】

「はい」の回答者

- ・淡路島は自分の誇り。
- ・自然に囲まれ、穏やかに過ごせるため。

「いいえ」の回答者

- ・仕事の都合上。
- ・結婚が決まり、相手方が他府県勤務のため。
- ・希望の就職先がないため。

海外派遣を経験して

問 8 ~ 13

問8 . 海外派遣を経験しての感想

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	16	94.1%
良かった	1	5.9%
合計	17	100%

問9 . 問8の回答理由

【意思疎通や異文化に関する回答】

- ・ホームステイが出来て、毎日色々な経験ができた。英語を話すのが楽しかった。同じ年くらいの子と会話したいという気持ちが話す楽しさにつながった。
- ・英語習得のモチベーションに繋がった。
- ・ホストファミリーとの交流が今も続いており、国を越えてのつながりができた。
- ・ホームステイだったので英語を使う機会が多く勉強になった。色々な所に訪問できたので楽しかった。
- ・海外の同年代の方々とふれあう機会は、とても貴重で刺激的な時間だった。海外旅行では経験できないホームステイで、アメリカでの暮らしの様子を感じることができた。
- ・片言でも自分の知っている単語を繋げて、相手にも努力してもらいながらも意思疎通できたときの喜びや達成感は貴重。また、学校で習う文化ではなく、実際の生活を通じて、文化の違いや共通している点を学べた。
- ・英語を学んだだけでなく、海外で暮らす人々の暮らしそのものや、想いについて知ることができた。ただの旅行では得られないものを経験できた。
- ・淡路市の姉妹都市に実際に行って、ホームステイをすることにより、異なる文化について学ぶことができた。
- ・言葉の通じない環境の中で、他国の人と触れ合う方法を知ることができた。
- ・とても楽しかった。

【視野や価値観の変化に関する回答】

- ・自分の視野が広がり、国際社会への考え方や見方が大きく変わった。
- ・若い頃に親から離れ、言葉も分からない所で色々経験出来て良かった。
- ・初めての海外だったので、市役所の方、国際交流協会の方が指導をしながら一緒に行ってください、安心だった。
- ・海外を身近に感じる事ができるきっかけになった。
- ・日常生活では経験できないことを経験でき、視野が広がった。
- ・価値観の変化が得られ、将来の進路を考えるきっかけとなったから。

【その他】 未回答 1件

問 10 . どのような変化があったか。

【語学に関する回答】

- ・英語を話せるようになり、コミュニケーションを取れるようになりたいと思うようになった。
- ・英語を使って、もっと多くの人々とつながりたいと思うようになった。
- ・高校、大学、社会人と英語を使う道に進んだ要因となった。英語と国際社会に興味を持ち、今の自分は英語無しでは生きていけない。英語を通して、日本や多文化を学ぶきっかけになった。
- ・英語がもっと好きになった。外国の友達ができ、日本に帰って来てからも連絡を取り続けていたので嬉しかった。
- ・学校での英語授業より、英語が好きになった。就職をして、英語の勉強を始めた。大学1年生の時に参加させていただき、その後の大学生活において多くの海外経験を積むきっかけとなった。

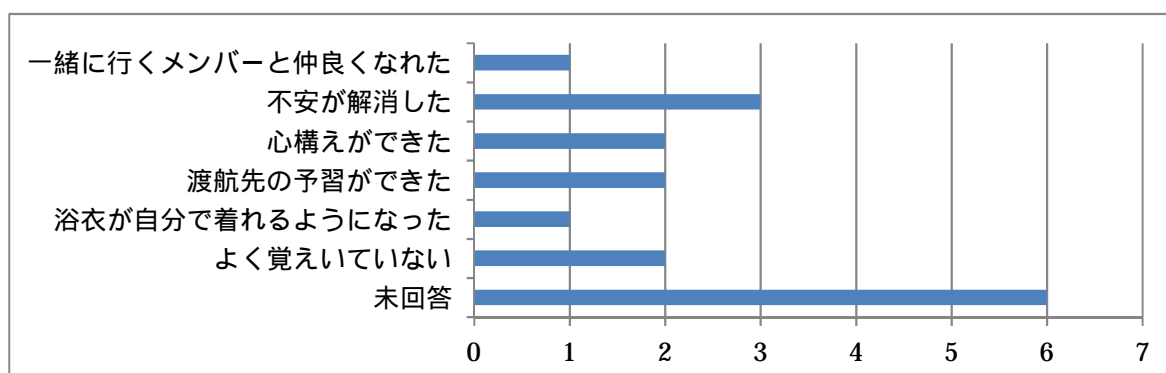
【視野や価値観の変化に関する回答】

- ・もっと日本、海外、言葉、文化などについて学びたいと思う意欲が高まった。
- ・色々な文化に触れ、興味を持ち、海外に行く楽しみを覚えた。
- ・大学生の時、短期海外留学をしたいという気持ちを持ち、実際に留学することになった。
- ・海外に住みたいと強く思った。(実際には行けていない。)
- ・視野も広がり、実際、大学生活の中でも E.S.S に入って活動するなどし、また休みを利用して、数カ国に旅行した。
- ・できるだけ広い視野で物事を捉えようと心がけるようになった。また、できるだけ自分の目で見て、経験したいという思いが高まった。
- ・自分の視野が広がり、国際社会への考え方や見方が大きく変わった。
- ・価値観の変化が得られ、将来の進路を考えるきっかけとなった。
- ・親元から離れ、団員の中で最年長で頼られることもあったため、精神的にタフになった。

【その他】 未回答 3 件

問 11 . 渡航前の説明会や研修会等について

回答	件数	割合
役に立った	15	88.2%
役に立たなかった	1	5.9%
どちらでもない	1	5.9%
合計	17	100%



問 12 . 海外への派遣経験が現在の生活にどのように反映されているか。

【語学や国際交流に関する回答】

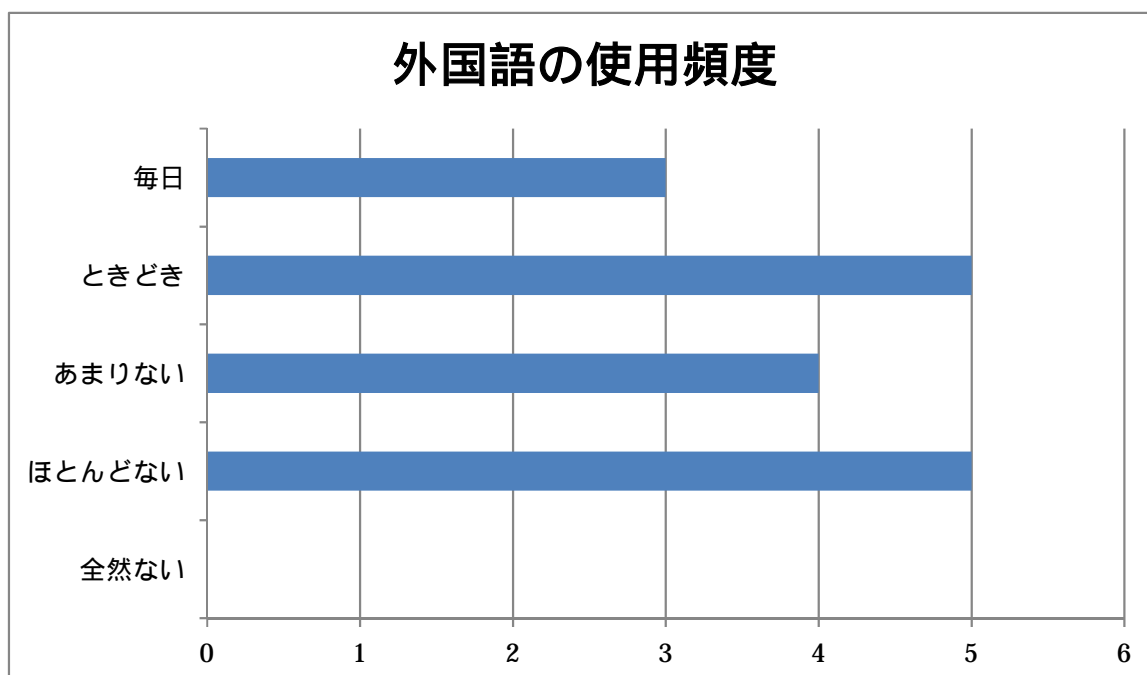
- ・派遣後、1年間留学し、英語を習得することで就職にも活かすことができた。
- ・ずっと英語や海外について学び続けるきっかけになった。
- ・現在は当たり前のように英語を毎日使っている。また、海外の友人もたくさんいる。
- ・ホームステイの受入をしたり、国際イベントに参加したりするようになった。
- ・異文化に対する理解が深まった。様々な国際交流事業に参加するようになった。
- ・英語を話す機会はあまりないが、グローバルな気持ちで毎日を充実させていくようにしている。
- ・英語を使った仕事を少しでもできている。
- ・外国人の方々と、言葉は分からずともコミュニケーションを取ったり、手助けをしたりすることを嫌と思わずに行動が来ている。
- ・街で話しかけられても、何とか対応できる。

【興味に関する回答】

- ・国内外問わず旅行をし、視野を広げることが好きになった。
- ・派遣時に興味を持ったことについて、積極的に知ろうとしている。
- ・自分の子供には海外派遣の経験をしてほしいと思っている。
- ・未知、未経験のことに対してもチャレンジする精神。

【その他】 未回答 4件

問 13 . 現在の日常生活における外国語の使用頻度



ホームステイ体験及び 派遣後の交流について

問 14 ~ 16

問 14 . ホームステイ体験の感想と理由

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	12	70.6%
良かった	5	29.4%
合計	17	100%

【語学や異文化交流に関する回答】

- ・日本とアメリカの夫婦、家族に対する考え方等の違いを直に感じる事ができた。
- ・ホストファミリーと過ごすことで、生活や文化について知ることができた。
- ・英語を使う機会が多かったので勉強になった。外国の方の暮らしを知ることができた。
- ・短期間でしたが一緒に生活することで、学校での勉強とは違った生活の中での英語を感じることが出来た。
- ・外国語への順応が少しでもできた。

【貴重な体験に関する回答】

- ・色々な所に連れていってもらって、日本ではできない経験ができた。
- ・今もホストファミリーとはSNSを通して連絡を取っている。短い間でも、文化の異なる家庭での滞在経験は刺激的で、海外へ目を向けるきっかけとなった。
- ・"アメリカ"を感じられた。
- ・アメリカ人の生活が実際に体験できて毎日楽しかった。
- ・個人で旅行は簡単にできるが、ホームステイは中々できない。また、各家庭によって、ベジタリアンの世帯、ジャンクフード主体の世帯等、違いを体験し派遣団員の中で話し合ったりする時間も持てた。
- ・色々な経験が出来た。
- ・現地での生活を体験できた。
- ・異国の生活を体験出来て良かった。
- ・現地の方の考え方や生活にふれあう貴重な体験だった。
- ・海外の文化を一番直に感じ、体験することができ、ホストファミリーとも深く関わりをもつことができた。

【マイナス面に関する回答】

- ・毎日イベントがありすぎて少し疲れがあった。時差ボケ等の関係もあり、1日目、2日目と睡眠が取りにくかった。

【その他】 未回答 1件

問 15 . 現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	5	29.4%
いいえ	11	64.7%
未回答	1	5.9%
合計	17	100%

問 16 . 派遣後も団員同士の交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	1	5.9%
いいえ	16	94.1%
合計	17	100%

今後の国際交流に 関するご意見等

問 17 ~ 20

問 17 . もし OG ・ OB 会があれば参加したいか。

回答	件数	割合
はい	9	52.9%
いいえ	6	35.3%
どちらでもない	1	5.9%
未回答	1	5.9%
合計	17	100%

【「はい」と答えた方の意見】

- ・ 久しぶりに団員に会いたい。
- ・ 意見交換ができる。
- ・ 皆、何をしているのか気になる。懐かしい話をしたい！
- ・ 現在の生活の中で交流できる機会がない為、参加したい。
- ・ 10年近く時が過ぎ、その後の皆さんのことを知りたいと思っている。

【「いいえ」と答えた方の意見】

- ・ 忙しい。
- ・ 海外派遣から、かなりの時間が経過している。また、現在淡路市から離れている。

【その他】 未回答 11件

問 18 . 今後も青少年海外派遣事業を継続すべきと思うか。

回答	件数	割合
思う	17	100%
思わない	0	0%
どちらでもない	0	0%
合計	17	100%

【理由】

- ・ とても良い経験になるし、事業があるから「行ってみようかな」となる。
- ・ 視野を広げられるいい機会だと思う。
- ・ 姉妹都市があるというせっきくの環境を有意義なものとし、より良い海外派遣にしてほしい。
- ・ いい経験になると思う。
- ・ 自分が経験できたことを若い子や自分の子にも経験してほしい。
- ・ 自分を振り返り、今の自分に大きく良い影響をいただいている。
- ・ 学生のその後の人生を変えるきっかけになる事業。
- ・ 旅行では経験できない体験をたくさんできたので、同じような体験を色々な方ができると良いと思う。
- ・ 継続すべきと思うが情勢による。

【その他】 未回答 8 件

問 19 . 淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望等

- ・いつか引率もしてみたいと思う。
- ・自分の子供にも体験させたいので、ぜひ続けてほしい。
- ・ぜひぜひ永く続けてほしい。また、大人になってからも色々経験できる機会を設けていただけるとうれしい。
- ・良い機会に恵まれて感謝している。
- ・淡路市では、まだまだ国際交流の機会は少ないと思う。これからは英語圏だけでなく、様々な言語、国の方々との交流も、もっともっと増やすべきだと思う。

【その他】 特になし 1 件
未回答 11 件

問 20 . 同じ志を抱いている青少年たちへ先輩からのメッセージ！

- ・今しかできない事に、たくさん挑戦、経験してください。
- ・日本は狭いが世界は広い！自分の世界がきっと広がるはずです。
- ・座学の勉強だけでは得られない多くの経験ができます。Don't Worry, Be Happy! 迷うな、進め！
- ・セントメリース市に行って、どんなところか、ぜひ自分の身をもって学んでみてください。きっとこの経験は、あなたの人生において大切なものになるはずです！
- ・色々な人と出会い、自分の世界をもっともっと広げてください。
- ・海外の方たちとふれあうせっきわの機会だと思いますし、海外へ関心を持つきっかけ、また、日本を見つめ直すきっかけになると思います。楽しんでください。
- ・絶対に行ったほうがいい！！英語が話せなくても生活できた！！楽しかった！！
- ・自分が伝えたいことを綺麗な英文に起こす必要はないので、知っている単語やジェスチャーを組み合わせて頑張ってください。質より量でいっぱいコミュニケーションを取ってきて下さい。
- ・一度きりの人生、楽しんでください。
- ・機会に恵まれたら、ためらわず、積極的に進んでください。
- ・チャンスがあれば、海外派遣事業にぜひ参加して下さい。
- ・不安が大きければ大きいほど、達成した時の満足感は大いです。
- ・この海外派遣は、個人旅行やツアーでは体験できない、現地の方々の生活にふれたり、話をする機会が多く、とても貴重な経験ができると思います。是非参加してみてください。
- ・何事も自ら動き出さないと機会は得られません。私が今、グローバルな環境で仕事をしているのは、淡路市の青少年海外派遣がきっかけです。机上の勉強だけでなく、直に体験できる機会を大切にしてください。

【その他】 未回答 3 件

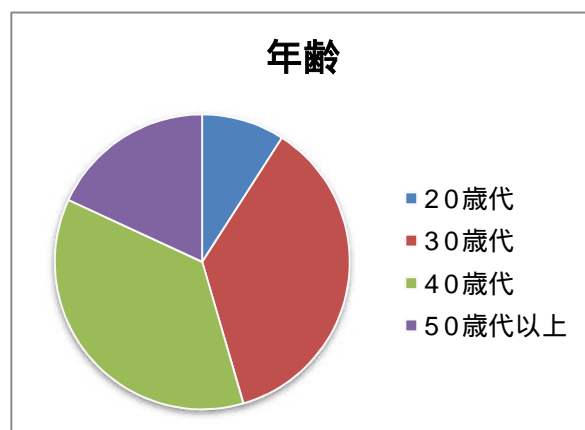
【青少年派遣団引率者】

回答者の属性

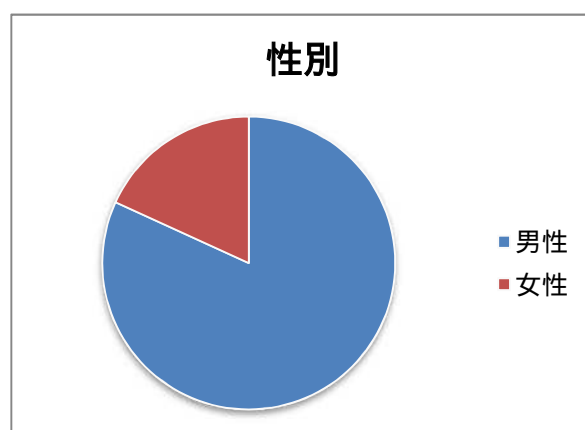
問 1 ~ 5

問 1 . 回答者の年齢と性別

回答	件数	割合
20 歳代	1	9.1%
30 歳代	4	36.4%
40 歳代	4	36.4%
50 歳代以上	2	18.2%
合計	11	100%

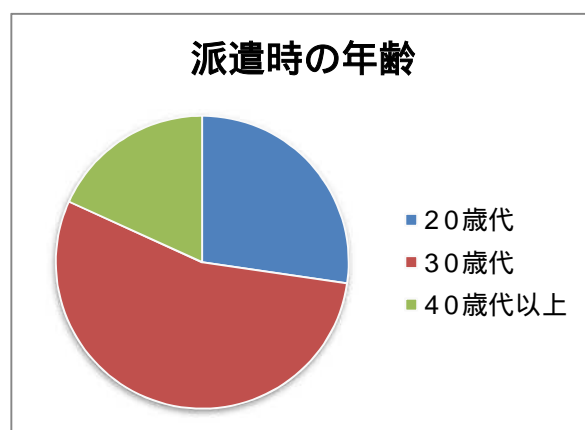


回答	件数	割合
男性	9	81.8%
女性	2	18.2%
合計	11	100%

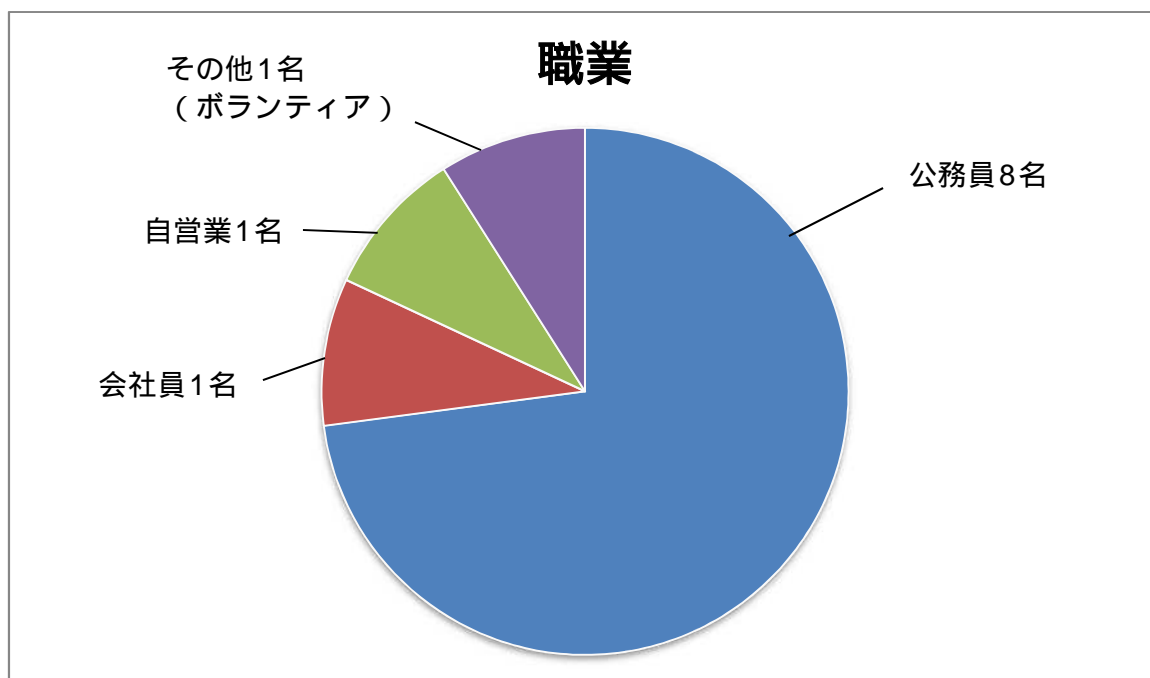


問 2 . 派遣時の年齢

回答	件数	割合
20 歳代	3	27.3%
30 歳代	6	54.5%
40 歳代以上	2	18.2%
合計	11	100%



問 3 . 現在の職業



問 4 . 現在の居住地

回答	件数	割合
淡路市内	10	47.1%
兵庫県内 (芦屋市)	1	23.5%
合計	11	100%

問 5 . いつかは淡路市に帰りたいと思っているか、その理由。(問 4「淡路市外」の回答者のみ)

「淡路市外」の回答者 1名

- ・車の運転ができないため、通常は芦屋市 (週末は淡路市に滞在)

海外派遣を経験して

問 6 ~ 11

問6 . 海外派遣を経験しての感想

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	9	81.8%
良かった	2	18.2%
合計	11	100%

問7 . 問6 の回答理由

【経験や見識の広がりに関する回答】

- ・アメリカ人が豊かで親切なことがわかった。
- ・見識が広がった。
- ・アメリカ人のリアルな生活を体験することが出来た。
- ・行く先々で本当に温かいおもてなしを受け、とてもいい経験になった。
- ・良い経験が出来ました。
- ・「大陸」で過ごされている方々の大らかな気質を直接的に感じ取ることができ、そういった方々とのふれあいの中で、滞在中は時間の流れがゆっくりと感じられた。
- ・(普段の)海外旅行などでは、こんなに現地の方と交流できない。貴重な経験がたくさんできる。
- ・自分自身の先入観から創り上げられた頭の中の「アメリカ」を、より実態に近づけることができた。
- ・普段とは違った生活を通して、文化や生活環境の多様性を知ることができ、視野が広がった気がする。また、海外を遠くに感じていたが、意外と近いと思った。ホームステイもいい機会だった。

【過去の派遣経験を含む回答】

- ・北淡町から二度、淡路市になって St.Marys 訪問は三回目だった。ほとんど毎年ホストファミリーをしていた関係上、知人・友人も多くなり、10名の若者の引率を果たせたのは、セントメリーズ市に知人・友人がいたから。それ以降の海外旅行にも自信がついた。
- ・3回目の訪問だったので、1989年来の知人と再会できた。

問8 . どのような変化があったか。

【海外への意識に関する回答】

- ・外国を身近に感じるようになった。
- ・世界が身近になった。
- ・派遣前よりも積極的に海外との交流をするようになった。

【セントメリーズ市に関する回答】

- ・セントメリーズ市との強い繋がりを実感することができ、また訪れてみたいと思った。自分の子供にも経験させたいと感じた。
- ・外国人の方々に対し、温かく思いやりのある接し方をすることが、セントメリーズ市でお世話になった方々への恩返しになるのではないかと考えるようになった。

【日本に対する意識変化に関する回答】

- ・日本（淡路）について、より知識をつけなくてはと思う。
- ・本当の「アメリカ」（セントメリス）を知ることができ、アメリカの良さはもちろん、日本の良さも再認識できるようになった。
- ・職場もアメリカの会社、毎年夏は青少年、春や秋はシニア訪問団員の受入等、アメリカ人については理解していたつもりだが、実際に現地に行き彼等の実生活に触れ、また、海外から日本を見ることができ、日本の古き良き時代を大切に思いつつ国際的な視野を持てるようになった。

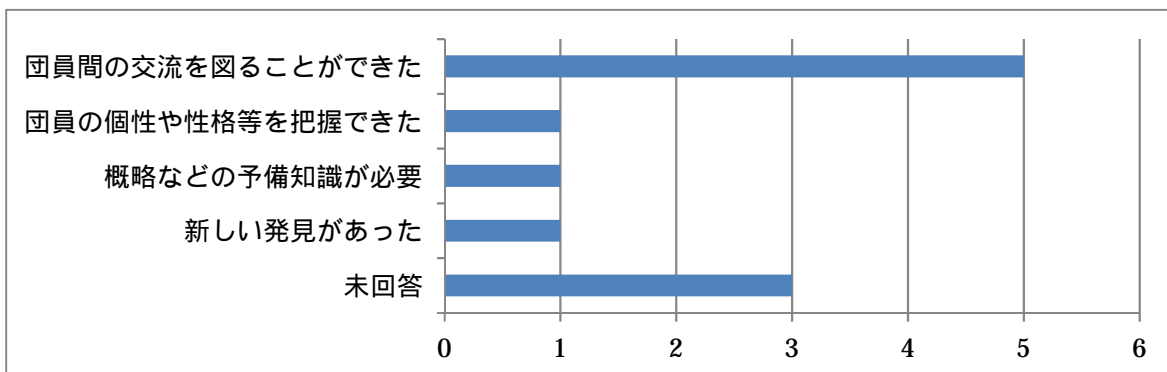
【精神面に関する回答】

- ・多少、積極性が出てきた気がする。

【その他】 特になし 1 件
未回答 1 件

問 9 . 渡航前の説明会や研修会等について

回答	件数	割合
役に立った	11	100%
役に立たなかった	0	0%
合計	11	100%



問 10 . 海外への派遣経験が現在の生活にどのように反映されているか。

【国際的な視野の広がりに関する回答】

- ・子育てを通じて英会話の重要性を感じている。
- ・常に社会知識を深めようとする動機づけになっている。
- ・国際交流を少し身近に感じるようになった。
- ・多様性を受け入れられるようになった。

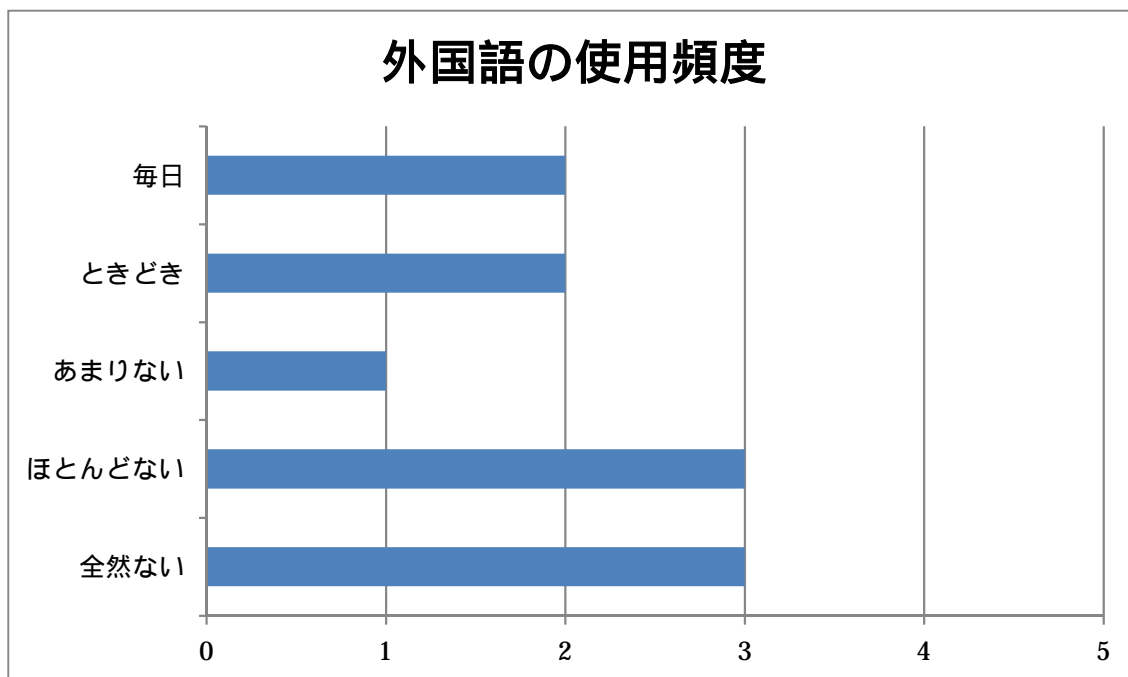
【自身の気持ちや環境の変化に関する回答】

- ・St.Marys では高齢者もしっかり自立し、若人に頼るところが少なく、自分自身の自覚、責任をはっきり持っていて、80～90 才近い方々の自立心には驚き、尊敬しました。彼・彼女達の生活はお手本になり目標です。励みになります。

- ・友人が増えた。
- ・大らかな気持ちでいようとする意識付けに繋がっている。

【その他】 特に変化なし 1件
未回答 3件

問 11 . 現在の日常生活における外国語の使用頻度



ホームステイ体験及び 派遣後の交流について

問 12 ~ 14

問 12 . ホームステイ体験の感想と理由

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	8	72.7%
良かった	3	27.3%
合計	11	100%

【おもてなしに関する回答】

- ・ 温かいおもてなしを受けた。
- ・ おもてなしの精神は万国共通のものであることがよくわかった。
- ・ ホストマザーは高齢だったが、心身共に若く、全てに手際が良く、知識欲、好奇心が旺盛で、驚いたり、感心したり、そのホスピタリティには頭の下がる思いだった。

【経験に関する回答】

- ・ 普段できない経験を得た。
- ・ 旅行では体験することのできない、アメリカ人の日々の暮らしを体験することができた。
- ・ 頼れる人（日本人）が、そばにいなかったため、積極的にホストファミリーと交流できた。

【その他】 未回答 6件

問 13 . 現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	5	45.5%
いいえ	6	54.5%
合計	11	100%

問 14 . 派遣後も団員同士の交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	4	36.4%
いいえ	7	63.6%
合計	11	100%

引率者として

問 15 ~ 17

問 15 . 引率者として心がけたこと

【安全や体調管理に関する回答】

- ・ 団員の安全と健康。
- ・ 事前準備と現地での健康管理。
- ・ 青少年たちの健康状態の把握。派遣団員のチームワークの維持。
- ・ 派遣団員の様子（体調など）はできるだけ注意していた。現地の方との交流。
- ・ 事故・ケガ等、トラブルが起こらないように心がけた。
- ・ 安全、無事に日本に帰って来ること。
- ・ 野外活動や移動時、また、空港等では人数ばかりを数えて、いつも全員の無事を確認していた。

【精神面に関する回答】

- ・ 一緒に楽しむこと。
- ・ 主体性を持ってチャレンジしてもらうこと。
- ・ 団員が自主的に行動するように促した。
- ・ 出来る限り、彼ら（子ども）と同じような目線で過ごすようにしていた。初めての海外で不安な子たちもいたので、積極的に話しかけ、セントメリースの子たちと話を促した。

問 16 . 一番苦労したこと、大変だったこと（語学力以外）

- ・ 派遣団員が現地の方と積極的にコミュニケーションを取ること。（日本人同士で会話してしまうため）
- ・ 若い団員たちとのコミュニケーション。総じて優しく接し過ぎたのかもしれない。
- ・ 団体行動（子どもたちの状況把握）
- ・ ツアーでもなく個人旅行でもなく、教育ツアーのような形だったので、子どもたちがケガや病気にならないか心配だった。
- ・ 絶対無事に全員を帰国させるという責任がある中、空港での乗り継ぎや買物等で団員たちは喜びはしゃいで、冒険心もあるので注意が必要。団員の荷物と人数、時間の確認ばかりしていた。

【その他】 特になし 6件

問 17 . 今後の引率者へアドバイス等

- ・ 青少年達に負けないこと。（英会話力等）
- ・ 気負わず一緒に楽しむことが一番です。
- ・ 派遣団員の子どもたちは、みんな何か目的や、やりたい事があって来ているので、それを引き出しチャレンジしてもらうことが大切だと思いました。
- ・ 自分自身も楽しんで。
- ・ 引率者としての責務を全うすることは当然ですが、自分自身も楽しむことが大切です。引率者が率先して楽しんでいる姿を見せることは、青少年たちにも好影響を与えるはずです。
- ・ しっかり予習をしておくこと。研修会等で団員をよく観察しておくこと。
- ・ あまり言葉が通じなくても、コミュニケーションが取れました。

- ・楽しむ気持ちを忘れない。
- ・引率者はこんなにしんどいものかと思いました。団員の人数、メンバー構成も大いに関係しますが、自分自身の旅行気分は半分か、もしくは無いくらいの覚悟が必要。

【その他】 未回答 2件

今後の国際交流に 関するご意見等

問 18 ~ 20

問 18 . もし OG ・ OB 会があれば参加したいか。

回答	件数	割合
はい	7	63.6%
いいえ	2	18.2%
どちらでもない	1	9.1%
未回答	1	9.1%
合計	11	100%

【「はい」と答えた方の意見】

- ・派遣団員がどのように感じているのか聞いてみたい。
- ・青少年たちが、どのような大人に成長したのか興味がある。
- ・ St.Marys での滞在経験談や、友人になった人々との交流話を聞きたい。

【「いいえ」と答えた方の意見】

- ・今までのメンバーが集まっても、ほとんど面識がないので、自分と一緒にいったメンバーですら顔と名前が一致しないと思う。

【その他】 未回答 7 件

問 19 . 今後も青少年海外派遣事業を継続すべきと思うか。

回答	件数	割合
思う	11	100%
思わない	0	0%
どちらでもない	0	0%
合計	11	100%

【理由】

- ・大学では在学中の留学が標準化されつつある中で、経済的負担が大きい分野である。
- ・異文化交流は子供達の良い経験。
- ・お互いに思いやりを持った友好的な交流ができています。
- ・青少年にとって、若いうちに海外に出ることは良いこと。できれば 1 か月くらい。
- ・出発前と帰国後の派遣団員の雰囲気違った。きっとそれぞれ得るものがあったと思う。これから参加する人達のためにも継続してほしい。
- ・素晴らしい経験になると思う。
- ・毎年か隔年の実施でも良いと思う。アメリカの青少年の人生観、国際政治、経済の話と同世代の人間として語り合ってほしい。

【その他】 未回答 4 件

問 20 . 淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望等

- ・ 交流、派遣事業をもっと広く市民に知ってもらおう。
- ・ セントメリース市との交流は形骸的なものではなく、本来あるべき姉妹都市交流の姿であると思いますので、今後もこの事業を末永く続けていただければと思います。
- ・ 経費の問題があると思いますが、帰りにシカゴ以外のアメリカの代表都市（ニューヨーク、サンフランシスコ等）の観光もあればと思う。
- ・ 今後もぜひ継続して下さい。
- ・ 10 人の派遣団員は多過ぎます。セントメリース市からは毎年 5～6 人かそれ以下ですね。県内で 10 人も派遣する市はありますか？希望者のテストを厳正にし、決定した青少年には誇りと使命を持たせ、派遣された自覚と責任をその後の淡路市の国際交流の取組への参加や日常生活に国際性を取り入れるなど、大いに力を発揮し役立ててほしいです。

【その他】 特になし 1 件
未回答 5 件

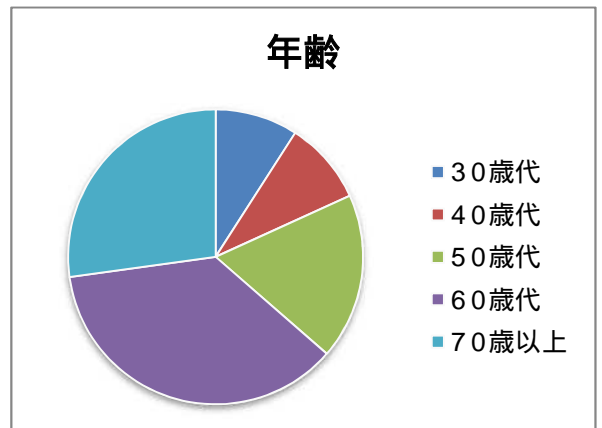
【友好親善使節団員】

回答者の属性

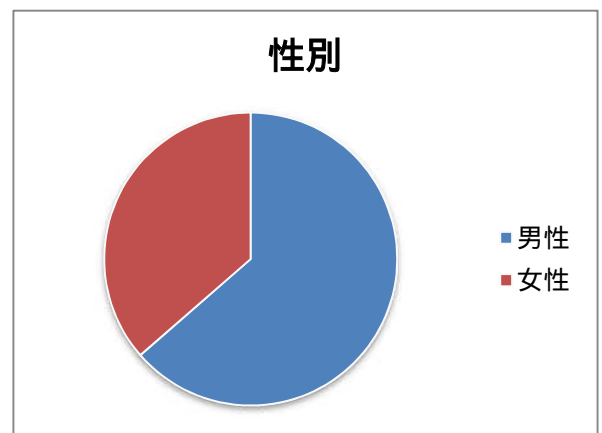
問 1 ~ 5

問1 . 回答者の年齢と性別

回答	件数	割合
30 歳代	1	9.1 %
40 歳代	1	9.1 %
50 歳代	2	18.2 %
60 歳代	4	36.4 %
70 歳以上	3	27.3 %
合計	11	100 %

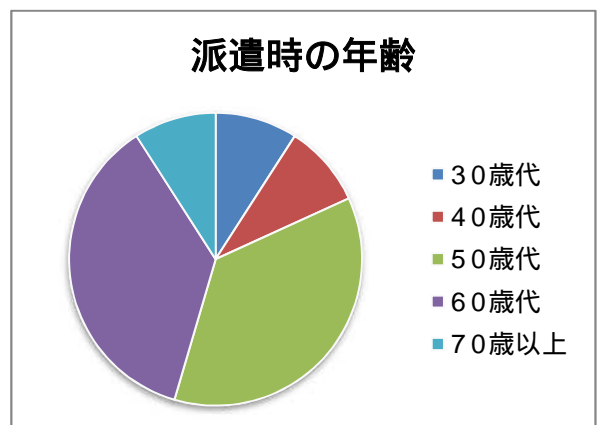


回答	件数	割合
男性	7	63.6 %
女性	4	36.4 %
合計	11	100 %

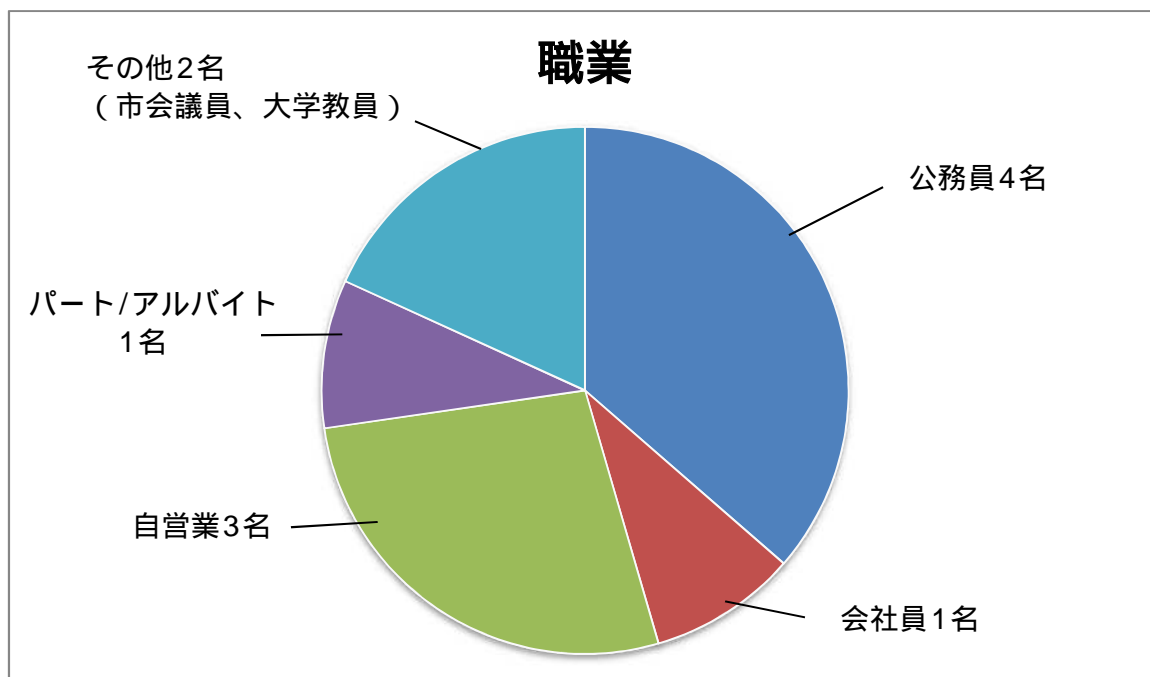


問2 . 派遣時の年齢

回答	件数	割合
30 歳代	1	9.1 %
40 歳代	1	9.1 %
50 歳代	4	36.4 %
60 歳代	4	36.4 %
70 歳以上	1	9.1 %
合計	11	100 %



問 3 . 現在の職業



問 4 . 現在の居住地

回答	件数	割合
淡路市内	11	100%
合計	11	100%

問 5 . いつかは淡路市に帰りたいと思っているか、その理由。(問 4「淡路市外」の回答者のみ)

回答者全員が淡路市内在住のため、回答なし。

海外派遣を経験して

問 6 ~ 11

問 6 . 海外派遣を経験しての感想

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	8	72.7%
良かった	3	27.3%
合計	11	100%

問 7 . 問 6 の回答理由

【視野や世界の広がりに関する回答】

- ・一般の海外旅行と違い、目線が変わり、友人も出来た。
- ・近年、日本は食文化に関してもアメリカの影響を多大に受けており、現地で経験したかったことがホームステイや立ち寄り先でできた。
- ・アメリカを肌で感じる事ができた。
- ・ホームステイを通して、普段の旅行ではできない経験をさせてもらった。英語に対して苦手意識が強かったが、ジェスチャーを交えながら何とか会話のできたので、今からでも勉強して自分の世界を広げたいと思った。
- ・「世界は広い。」、「日本だけを見ていてはダメだ。」、「グローバルな考え方をする必要がある。」ことが理解できた。
- ・まったく縁のなかった海外に初めていくことができた。後になって振り返ってみても、海外派遣の時のように外国の生活を体験できる機会はなく、大変貴重な体験だった。
- ・国、文化に関係なく、人間が本来持っている素直な思いやりに感謝し、新たな出会いに感動することができた。
- ・現地の色々な人と出会い、話すことができた。
- ・住民との交流が最高だった。

【セントメリース市との関わりを含む回答】

- ・30周年記念に訪問させていただき、意義深かった。一度ホームステイを受け入れたことがあり、自身にとってもセントメリース市は特別な町である。

【その他】 未回答 1件

問 8 . どのような変化があったか。

【視野の広がりに関する回答】

- ・視野が広がった。
- ・日本（淡路市）の良さや歴史等について、もっと広く深い知識を身につけておく必要があると強く感じ、少し勉強するようになった。

【コミュニケーションに関する回答】

- ・必然的に世界とのコミュニケーションが求められる時代であること。
- ・外国語で会話できる事の重要性を再認識した。子供に英語を学ぶことの重要性を説くようになった。
- ・通訳で参加したことが間違いだったと痛感した。多くの方々に役に立てず、ご迷惑をかけて申し訳ないという気持ちがあった。

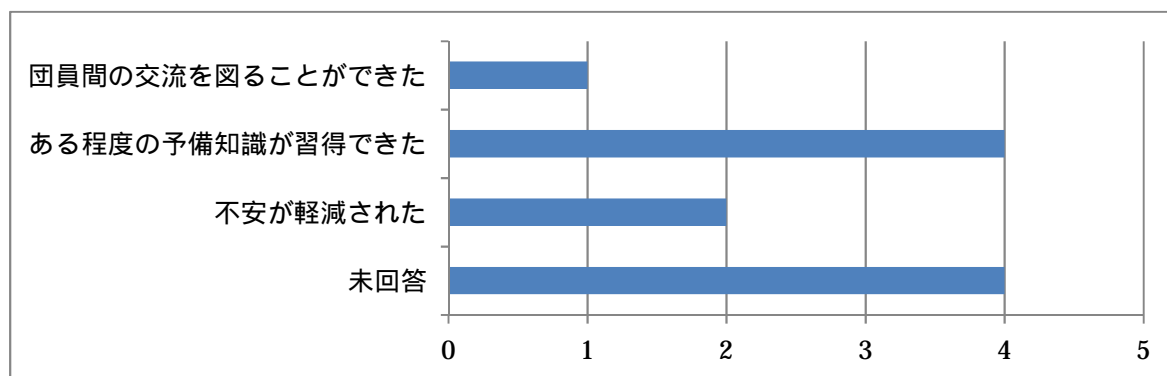
【外国に対する親近感に関する回答】

- ・国、地域の文化や考え方の違い、当たり前と感じていたがそうでないことなどを感じ、視野や思いが広がった。言葉や国の違いが、お互いを差別するものではなく、実際に出会うことで親しみを感じた。
- ・特に大きな変化はないが、セントメリース市、ウェストブルームフィールド図書館だけでなく、そこに住む方々との交流によって、一層の親近感を持った。
- ・外国が身近なものとなり、何事も実際に体験してみないとわからないと身に染みた。

【その他】 問7と同回答 1件
未回答 2件

問9．渡航前の説明会や研修会等について

回答	件数	割合
役に立った	10	90.9%
未回答	1	9.1%
合計	11	100%



問10．海外への派遣経験が現在の生活にどのように反映されているか。

【海外や外国人に対する印象の変化に関する回答】

- ・日本（淡路市）に観光に来られている外国人の方、また、在住外国人の方と積極的に交流を図ることができるようになった。（困っているようであれば、声かけをする等）
- ・笑顔が万国共通であることを実感し、道に迷っている外国人の方を見かけると声をかけたり、すれ違う方にも笑顔で会釈したり、気軽な気持ちで外国人を受け入れられるようになった。
- ・海外の情報に、これまで以上に興味、関心が強くなったと感じる。

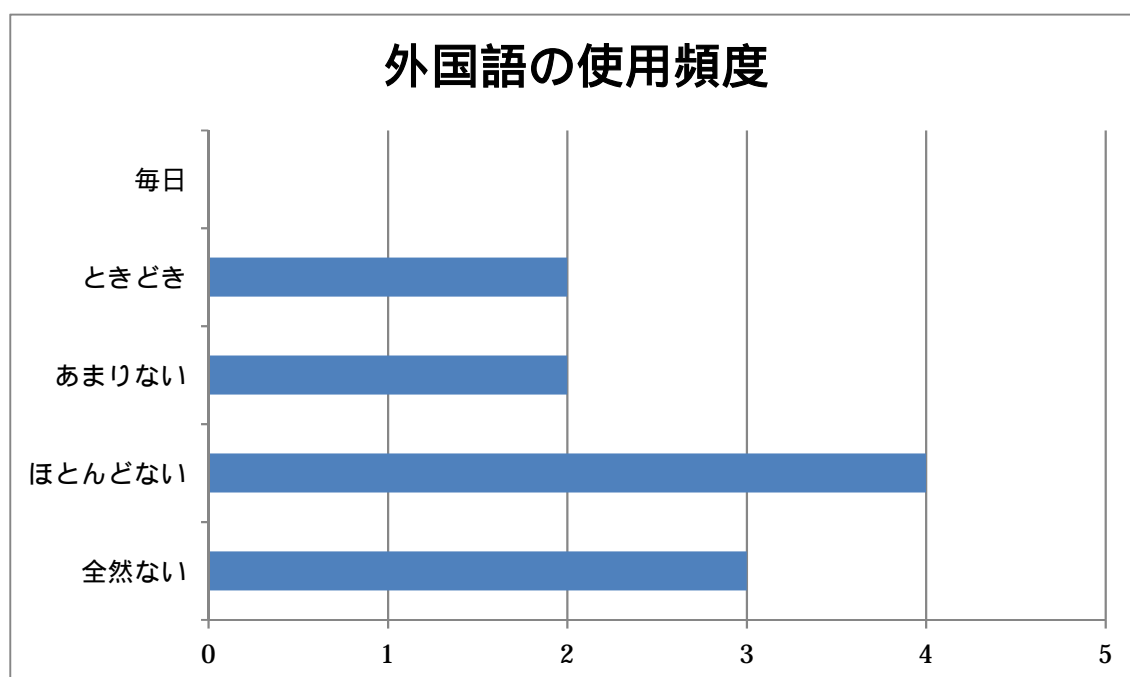
- ・その後、海外へ行くのが比較的プレッシャーではなくなった。
- ・物の見方が変わったように思う。

【姉妹都市交流に関する回答】

- ・ホームステイの受入を可能な限り引き受けている。
- ・たまにホストファミリーとメールのやりとりをして楽しんでいる。
- ・淡路での仲間（当時の派遣団員）との交流が続いている。

【その他】 特になし 2件
未回答 1件

問 11 . 現在の日常生活における外国語の使用頻度



現地での体験及び
派遣後の交流について
問 12 ~ 17

問 12 . ホームステイを体験したか。

回答	件数	割合
はい	8	72.7%
いいえ	3	27.3%
合計	11	100%

問 13 . ホームステイ体験の感想と理由 (問 12 で「はい」と答えた方)

「すごく良かった」「良かった」「どちらでもない」「良くなかった」「全然良くなかった」の5段階で調査。

回答	件数	割合
すごく良かった	6	75.0%
良かった	2	25.0%
合計	8	100%

【おもてなしへの感謝に関する回答】

- ・片言の英語でありながらも、自分の要望等が通じてうれしかった。家族のように出迎えてくださり、心から感謝した。逆の立場になった時、何か恩返しをしたいと強く思った。
- ・家族の方にお世話になり感謝している。
- ・一生懸命にもてなしてくれているのがよくわかった。
- ・言葉が少し通じなくても、何とか意思は伝えられることがわかった。
- ・日常生活や一般家庭の家や庭を見せていただき、また、フレンドリーに接していただいて良かった。

【体験に基づく回答】

- ・生活環境が見られて良かった。
- ・異国の生活を実感。
- ・外国に行ってホテルに泊まるのではなく、芝生の庭や日曜礼拝など体験できた。

問 14 . 現地での式典や歓迎行事に参加しての感想と理由

「とても満足」「満足」「ふつう」「少し不満」「不満」の5段階で調査。

回答	件数	割合
とても満足	7	63.6%
満足	4	36.4%
合計	11	100%

【交流の温かさに関する回答】

- ・現地市役所内の視察等から 30 年の歴史の重みを感じた。
- ・記念すべき行事で、理解し合う交流であった。
- ・セントメリース市関係者の気遣いに感謝。
- ・歌やダンスもすごく上手く、盛大に迎えてくれた。
- ・個人では行けないところで良かった。
- ・厳肅な雰囲気の中でも和やかで、誰もが何とか言葉を交わそうとスマホ（翻訳ソフト）などを活用し、コミュニケーションを図っていた。
- ・気持ちが伝わってきた。
- ・Great！

【その他】 未回答 3 件

問 15．語学力以外の点で苦労したこと、改善点等

- ・ホテルのシャワーの使い方。
- ・学生時代にもっともっと勉強しておけば良かったと思う。
- ・訪問先が多く、体力的にも能力的にも疲れた。（それは私だけの問題であったと思う）
- ・ホテルが少なかったこと。
- ・アメリカではのんびりとしたスケジュールで特に苦労はなかった。
- ・立ち寄り先の役所や歓迎行事に参加される方のお名前や顔写真など、予めわかっていると、もっと話がしやすかったと感じた。

【その他】 特になし 2 件
未回答 3 件

問 16．現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	4	36.4%
いいえ	6	54.5%
未回答	1	9.1%
合計	11	100%

問 17．派遣後も団員同士の交流は継続しているか。

回答	件数	割合
はい	5	45.5%
いいえ	4	36.4%
どちらでもない	1	9.1%
未回答	1	9.1%
合計	11	100%

今後の国際交流に 関するご意見等

問 18 ~ 20

問 18 . もし OG・OB 会があれば参加したいか。

回答	件数	割合
はい	8	72.7%
いいえ	1	9.1%
どちらでもない	1	9.1%
未回答	1	9.1%
合計	11	100%

【「はい」と答えた方の意見】

- ・ 団として共に活動した関係を大切にしたい。
- ・ 自分達のグループは「 会」で年に 2～3 回、会をもっている。
- ・ みなさんどうなっているか情報交換したい。
- ・ とてもいい方ばかりで楽しかった。機会があれば、また一緒にお会いしてお話をしたい。

【「いいえ」と答えた方の意見】

- ・ 非常に忙しいため。

【その他】 未回答 6 件

問 19 . 今後も海外派遣事業を継続すべきと思うか。

回答	件数	割合
思う	10	100%
思わない	0	0%
どちらでもない	1	0%
合計	17	100%

【理由】

- ・ 世界が広がる。
- ・ 視野を広める。
- ・ 若い人達の人的交流は大切である。
- ・ 子どもたちには大きな刺激であり、将来に生きる。
- ・ 大人の周年事業はともかく、青少年の相互派遣は継続すべき。この事業は長いスパンで考えるべき。
- ・ 視野が広がると思う。百聞は一見にしかずだと思ふ。
- ・ 島内では外国の方と接する機会が少ないので、ゆっくりと異国体験をすることは必要だと思ふ。
- ・ 毎年派遣でなく、2 年に一度程度で良いかと思ふ。

【その他】 未回答 3 件

問 20 . 淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望等

- ・この先も、多くの子ども達に青少年海外派遣事業に参加してもらえるように、この事業の継続に力を入れてほしい。
- ・大変素晴らしいことであります。続けてほしい。
- ・事務局のみなさんに感謝。
- ・"セントメリース = 英語"、"国際交流 = 英語"となっていることに違和感がある。淡路市民として暮らす在住外国人との交流、支援（日本語、生活）の重要性にも注目してほしい。
- ・小さな市が自前で海外派遣事業を実施するのは荷が重い感もある。しかし、なぜそれが旧町時代を含め 30 年以上も続いてこられたのかを検証すべき。相手先との「つながり」、「縁」であると考えます。背伸びする必要はなく、それなりの「おつきあい」を考えてください。
- ・学生や若い方の相互派遣などの交流は素晴らしく、これからもずっと続けていただきたいです。年齢を超えた派遣もまた、いい経験になります。ありがとうございました。

【その他】 未回答 5 件

参 考 资 料

< アンケート回答用紙【青少年派遣団員】 >

1.) あなたの年齢と性別を教えてください。 (歳) / 男性 ・ 女性

2.) 派遣時の年齢、学年を教えてください。 (歳) / 中学・高校・大学 () 年生

3.) 2.) の年齢及び学年での派遣は適切だったと思いますか。 はい / いいえ

4.) 3.) で答えた理由をお聞かせください。

5.) 現在のご職業は何ですか。

会社員 公務員 自営業 派遣社員 パート/アルバイト 専業主婦 学生 その他 ()

6.) 現在のお住まいは淡路市内ですか。 はい / いいえ (市・町)

7.) 6.) で「いいえ」と答えられた方。いつかは淡路市に帰りたいと思っけていますか。

はい / いいえ

理由 : ()

8.) 海外派遣を経験していかがでしたか。

すごく良かった 良かった どちらでもない 良くなかった 全然良くなかった

9.) 8.) の理由をお聞かせください。

10.) 海外派遣を経験し、ご自身にどのような変化がありましたか。

11.) 渡航前の説明会や研修会等は役に立ちましたか。

はい / いいえ

理由:()

12.) 海外への派遣経験が現在の生活にどのように反映されていますか。

13.) 現在、日常生活において外国語を使用する頻度はどのくらいですか。

毎日 ときどき あまりない ほとんどない 全然ない

14.) ホームステイを体験していかがでしたか。

すごく良かった 良かった どちらでもない 良くなかった 全然良くなかった

【その理由】

15.) 現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続していますか。 はい / いいえ

16.) 派遣後も団員同士の交流は継続していますか。 はい / いいえ

17.) もしOG会やOB会のような集まりがあれば参加したいですか。

はい / いいえ

理由:()

18.) 今後も青少年海外派遣事業を継続するべきだと思いますか。

思う 思わない どちらでもない

理由:()

19.) その他、淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望など。

20.) 最後に、今、当時の皆様と同じ志を抱いている青少年達へ先輩からメッセージをお願いします！

ご協力ありがとうございました。

11.) 現在、日常生活において外国語を使用する頻度はどのくらいですか。

毎日 ときどき あまりない ほとんどない 全然ない

12.) ホームステイを体験していかがでしたか。

すごく良かった 良かった どちらでもない 良くなかった 全然良くなかった
理由:()

13.) 現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続していますか。 はい / いいえ

14.) 派遣後も団員同士の交流は継続していますか。 はい / いいえ

15.) 引率者として心がけたことは何ですか。

16.) 引率者として一番苦労したこと、大変だったことを教えてください。(語学力以外)

17.) 今後の引率者へアドバイス等あれば教えてください。

18.) もしOG会やOB会のような集まりがあれば参加したいですか。

はい ・ いいえ
理由:()

19.) 今後も青少年海外派遣事業を継続するべきだと思いますか。

思う 思わない どちらでもない
理由:()

20.) その他、淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望など。

ご協力ありがとうございました。

< アンケート回答用紙【友好親善使節団員】 >

1.) あなたの年齢と性別を教えてください。 (歳) / 男性 ・ 女性

2.) 派遣時の年齢を教えてください。 (歳)

3.) 現在のご職業は何ですか。

会社員 公務員 自営業 派遣社員 パート/アルバイト 専業主婦 学生 その他()

4.) 現在のお住まいは淡路市内ですか。 はい / いいえ (市・町)

5.) 4.) で「いいえ」と答えられた方。いつかは淡路市に帰りたいと思っていますか。

はい / いいえ

理由:()

6.) 海外派遣を経験していかがでしたか。

すごく良かった 良かった どちらでもない 良くなかった 全然良くなかった

7.) 6.) の理由をお聞かせください。

8.) 海外派遣を経験し、ご自身にどのような変化がありましたか。

9.) 渡航前の説明会や研修会等は役に立ちましたか。

はい / いいえ

理由:()

10.) 海外への派遣経験が現在の生活にどのように反映されていますか。

11.) 現在、日常生活において外国語を使用する頻度はどのくらいですか。

毎日 ときどき あまりない ほとんどない 全然ない

12.) ホームステイは体験しましたか。 はい / いいえ

13.) 12.)で「はい」と答えた方。
ホームステイを体験していかがでしたか。

すごく良かった 良かった どちらでもない 良くなかった 全然良くなかった
理由:()

14.) 現地での式典や歓迎行事はいかがでしたか。

とても満足 満足 ふつう 少し不満 不満
理由:()

15.) 語学力以外の点で苦勞したこと、また改善点等あれば教えてください。

16.) 現在もホストファミリーや現地の方々との交流は継続していますか。 はい / いいえ

17.) 派遣後も団員同士の交流は継続していますか。 はい / いいえ

18.) もしOG会やOB会のような集まりがあれば参加したいですか。

はい / いいえ
理由:()

19.) 今後も海外派遣事業を継続するべきだと思いますか。

思う 思わない どちらでもない
理由:()

20.) その他、淡路市における国際交流や海外派遣に関するご意見やご要望など。

ご協力ありがとうございました。